

## ニチハ株式会社

住 所	〒103-0023 東京都中央区日本橋本町一丁目 6 番 5 号ツカモトビル 3F TEL ( 03 ) 5205 - 3911 FAX ( 03 ) 5205 - 3920
施工名・製品名	『カーボンオフセットサイディング』
製品の開発・調達の目的及び背景	国内戸建住宅の 8 割に使用されている窯業系外壁材の分野で、当社はセメントと木材をバイディングする技術を用いて国産材入りの外壁材を製造・販売してきた。これまでセメントの強さと木繊維のしなやかさを兼ね備えた製品の供給を続けてきたが、今回は原材料を間伐材にこだわることで、森林における地力増進と、吸収源拡大による CO2 低減という二次的機能を製品に新たに加え、社会的にも意義のある建材とした。
製品・調達の特徴	製品自体が木材本来の性能を活かした高強度外壁材であることに加え、間接的に山の理想的な循環を促すことにより、土壌が脆弱な森を強い山に生まれ変わらせ、二酸化炭素の吸収拡大にも貢献する機能もあわせ持つ。 特に低炭素化の面では、原料の間伐材がその生長過程で取り込んだ CO2 が製品内部へ固定される点に加えて、間伐利用拡大により森林側で CO2 吸収源が拡大する点に着目し、その両方の効果をオフセットクレジットとして製品に付加させており、これにより購入した施工主は住宅建築後、生活時に排出する CO2 を実際に相殺することが可能である。(施工主にはオフセット証明書を発行) 住宅外壁として施工すれば、住宅、山が強くなり、異常気象災害の元凶である CO2 も低減するという、環境・災害に対する多機能性が大きな特徴となっている。
間伐材の樹種名	スギ または ヒノキ
間伐材利用の状況・使用実績	従来より主伐間伐混合で調達していたチップの一部に対して、取引製材所から間伐証明書を発行してもらい、間伐材の消費量を特定している。現在の消費量は外壁面積換算 300 千 m <sup>2</sup> /月に相当し、今後増加していく予定である。
消費・購買の効果等	性能面、社会性で他の一般的な外壁材と異なる特長を有するが、他と同じ価格帯としており、消費者から見て経済合理性の高い外壁材となっている。また住宅への据え付け方法も従来と同じであり、窯業系外壁材ならではの高い施工性、汎用性を維持している。
製品写真	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>カーボンオフセットサイディングの一例 「エクセラード・キャストウッド」 品番：EPC241N</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>左記製品の住宅施工後</p> </div> </div>